

能登半島地震支援交流イベントを開催します

(能登半島地震復興支援県民本部)

能登半島地震の被災地の今を知るとともに、被災地で活動を行うNGOの経験を地域の災害活動に活かすため、災害ボランティアセンター運営支援者向け研修会及び能登物産展を開催します。

1 災害ボランティアセンター運営支援者(DSAT)研修

能登半島地震では、義援金や救援物資、人的支援と並び、人と人、地域と地域の息の永い交流が続いています。本研修では、発災直後から行政や関係団体と連携し、被災者に支援をつないだ NPO・NGOの経験をもとに、自らの地域で備えるべきことを考えます。

- (1) 日 時 令和6年9月19日(木) 14:00~16:00
- (2)会 場 県庁西庁舎3階 災害対策本部室
- (3) 参加者 市町村社協職員、市町村行政防災担当、N-NET関係者、 防災・災害ボランティア等
- (4) 研修内容
 - ・基調講演「令和6年能登半島地震 『広域支援ベース』の取組から学ぶ」 <講師> 災害NGO結 代表 前原 土武 氏
 - ・ディスカッション
- 講師プロフィール

1978 年沖縄県生まれ。美容師、アウトドア添乗員を経て、東日本大震災をきっかけに現職。発災後 24 時間以内に災害地に駆けつけ、被害の概況の発信や今後必要とされる支援を見立て、復旧・復興期まで幅広に支援調整業務を行う。



2 能登物産展

能登で製造や販売されている、美味しいもの、素敵なもの、頑張って復活させたもの を取り扱う物産展及び被災地の現状や支援活動の展示を行います。

- (1) 日 時 令和6年9月19日(木) 11:00~13:30
- (2)場 所 県庁1階ロビー
- (3) その他 物産展の売上げは、被災地の支援に活用されます

長野県では、県・市町村が発災直後から物的・人的支援を実施していましたが、情報収集・被災地のニーズ把握と対応策実施を一元的に行うため、「能登半島地震復興支援県民本部」を立ち上げ、個々の自治体がそれぞれで対応するのではなく、県・市町村・関係機関が一つのチーム(「チームながの」)として被災地を支援しています。

(問合せ先)

担 当 社会福祉法人 長野県社会福祉協議会 まちづくりボランティアセンター 山崎、増田

電 話 026-226-1882

E-mail vcenter@nsyakyo.or.jp

(問合せ先)

担 当 危機管理部危機管理防災課 野本

電 話 026-235-7184(直通)

E-mail bosai@pref.nagano.lg.jp

能登半島地震支援 交流イベント

~能登の復興の今と、 信州に活かしていきたいこと~ NOTO, NOT ALONE

能登は、ひとりじゃない

9.19(未)

DSAT(災害ボランティアセンター運営支援者)研修 ~NPO・NGO連携編~

●基調講演「令和6年能登半島地震『広域支援ベース』の取組から学ぶ」

講師 災害NGO結 代表 前原 土武 氏

●ディスカッション

「信州から能登へ 支援をふりかえり、被災者・被災地支援力の向上を考える」

メンバー:前原氏、DSATメンバー、N-NET等

●DSATの今後の体制充実に向けて

 $14:00 \sim 16:00$

長野県庁 西庁舎 3F 災害対策本部室にて

災害NGO結 代表 前原 土武さん

1978年沖縄県生まれ。美容師、アウトドア添乗員を経て、 東日本大震災をきっかけに現職。発災後24時間以内に災害 地に駆けつけ、被害の概況の発信や今後必要とされる支援 を見立て、復旧・復興期まで幅広に支援調整業務を行う。

能登物産展やります!!

Presented by 能登半島地震復興支援県民本部 & 災害NGO結

能登で製造・販売されている、美味しいもの、素敵な商品、頑張って復活させたもの、観光客が来ずなかなか売れないお土産品など…

能登の良いものを信州で買うことで、能登の応援につながります。 売上は被災地支援に活用されます。

 $11:00 \sim 13:30$

長野県庁 1F ロビーにて



お問い合わせは

長野県社会福祉協議会 まちづくりボランティアセンターまで

窗 026-226-1882 w vcenter@nsyakyo.or.jp 参加申込はこ<u>ちらから→</u>